

2017/5/2

(そなえあれば・・・) ある意味、急告



昨日、日経の電子版有料会員記事で衝撃的な一文が掲載されていました。

「朝鮮半島の北の国から発射されたミサイルの空中爆発は事故でも失敗でもなく、相手国都市機能に壊滅的打撃を与えるための実験であった可能性が高い」というものでした。

何かというと、高度70キロメートル程度の電離層で核弾頭ミサイルを爆発させると、ある特殊な電磁波が出て、それが都市機能を完全に麻痺させるのだそうです。水道、ガス、金融機関、交通機関始め生活機能が完全に奪われるということです。

ご飯も炊けないし、インスタントラーメンもダメ、クレジットカードもダメだし、電車もストップする。

要するに地上に核弾頭ミサイルを撃ち込まなくても、空中で爆発させるだけで、よくなっちゃったわけです。もっと言うと、このミサイルを迎撃システムで打ち落とそう物なら益々相手の思うつぼ、自分じゃなくて相手がまさに手助けして爆発させてくれるわけですから、至れり尽くせりの、相手にとっては天唾（てんつば）状態だからです。

更に直接打ち込んで人的被害を拡大させ、国際的非難ヲ浴びることを避けることにもなるし、被害の状況が映像的に伝わりにくいので、他の国の人にとっては実感がしづらく、シンパシーを感じなくさせるこうもありそうです。

実に巧妙且つ狡猾な戦略です。あの借り上げでぶ君はやはりバカではないようです。

この情報で状況は一変しました。

水、食料、それと手元に現金を用意されることを強くお勧めします。

引き出した現金は、もし幸いにも何事も起こらなければ、又銀行に預金し直せば良いだけの話ですからね。食料は火を使わないパンがいいとおもいますよ。備蓄には。

備えあれば憂いなしですからね。